

安全な医療を受けていただくために

当院では、患者さんに安心して安全な医療を受けていただけるよう、病院全体で取り組んでいます。患者さんも医療チームの大切な一員と考えており、安全な医療を受けていただくために、患者さんご自身にもチーム医療に参加していただきたいと考えています。

リストバンドの装着について

患者さんの間違いを防ぐために、入院時にリストバンドの装着をお願いしています。手術・注射・輸血・検査を行うときにリストバンドで照合を行い患者間違いや薬剤間違いを防いでいます。リストバンドが外れてしまったり文字がかすれて読めない時には、お近くのスタッフまでお知らせください。また、装着後に皮膚に異常を感じた場合もお早めにお知らせください。患者さんの安全を第一に考え、点滴追加時などには夜間でもリストバンドで確認させていただいております。ご理解ご協力をお願いします。

ご本人確認について

当院では、リストバンドでの確認に加え、いろいろな場面で氏名（フルネーム）と生年月日をお聞きして、患者さんに名乗っていただいています。

何度もお名前をお聞きしますが、患者間違い防止のため、ご理解ご協力をお願いします。

・いろいろな場面でお聞きしています



転倒・転落防止について

入院生活を送る病院の環境は、これまでの住み慣れた環境と異なっており、ご自身で思っている以上に転びやすく、思いがけない転倒・転落事故（骨折や脳出血など）が起こることが少なくありません。転落防止のためにベッド柵を使用しますが、必要に応じてベッドの工夫や離床センサー設置などの危険防止対策を取らせていただくことがあります。

入院中の安全性を高めるためには、患者さん一人ひとりの転倒・転落に対する認識やご家族のご理解、ご協力がとても重要となっています。

患者さんやご家族の皆さんと一緒に、転倒転落の予防に努めていきますので、危険性についてご理解いただき、転倒転落防止にご協力をお願いします。

「ひとりで大丈夫」と思わず、
気兼ねなくナースコールで
呼んでください。



トイレに行こうとするとき

トイレが終わったあとは

特に注意！



かかとのある、履きなれた靴を
履きましょう



もし、転んでしまったら

ケガが無くても、
すぐにスタッフまで
お知らせください。

